

## ◇編集後記◇

今年度より大阪府連盟機関誌（大阪労山ニュース）の編集を担当することになりました。今まで20年近く機関誌編集をやってこられた中井美恵子氏のあとを引き継ぎ、心強い機関誌部員にも支えさせていただきながら、まず一年頑張っていきたいと考えています。この編集後記も従来大勢の方に愛読されてきた「丹波屋通信」に変わるものとして、どのようなページになるか分かりませんが、私なりに日頃考えていることなどを気ままに書いていきたいと思います。

ところで早速、新潟・角田山の雪割草（現地ではミスミソウを雪割草と呼んでいる）の報告を。角田山は3月下旬から4月にかけて、スミソウなどの早春の花を求めて、新潟内外から大勢の登山者が訪れる超人気の山です。3月28日、私もニコニコ山の会の仲間3名と角田山に行ってきました。角田山へ登るコースはいくつもあるのですが、花をたくさん見ることができるのは、桜尾根コースでした。桜尾根コースは私有地であるため、ガイドブックにも掲載されていないし、地形図にも登山道は載っていません。しかし、角田浜駐車場に集まるほとんどの登山者はこの桜尾根から登っていました。何と登山口からわずか入ったところから紫・白や薄ピンクのかわいいミスミソウが出てきました。登山道の脇一面に群生しており、みんなデジカメのシャッターで大忙しでした。中腹から山頂にかけてはカタクリ、キクザクイチゲ、ショウジョウバカマの花の群生も圧巻でした。コースタイムも2時間の桜尾根を3時間もかかった程でした。来年の春には労山の皆さんも是非行ってみてください。（大西）



\*\*\*\*\*  
今月も各会より会報を送っていただきました。

安治川山の会ニュース（安治川山の会）、やまなかま（泉州労山）、きたろうニュース（きたろうHC）、にしよど（西淀労山）、虫のひろば（YMC C）

奈良県連ニュース、滋賀県連ニュース、福岡県連通信、兵庫労山、労山おかやまやまと友の会、HCかざぐるま

編集・発行 入澤、大西秀、笠井、園、高橋、中井、中尾、大西清

先月号の印刷は、組織部の皆様にお手伝いいただきました。

\*\*\*\*\*